

三寒四温の日々、お変わりなくお過ごしでしょうか。

3月6日に「灰の水曜日」を迎え、受難節が始まりました。

2月26日には大岩みどり先生より、2018年にスヴィーニ・ツェルポーニ社より出版されたジローラモ・フレスコバルディの「手稿譜の鍵盤作品集」について、豊かなお教をいただきました。また大辻様、小林様、田中様、秀村様、4名の方々が時間をかけてご準備くださいました素晴らしい演奏も拝聴することができました。大岩先生、演奏者の皆さま、本当にありがとうございました。ご参加くださいました皆様、お忙しい中ありがとうございました。

ご案内がまた遅くなりましたが、3月26日に以下のとおり例会を行います。大野明子先生による各地の讃美歌シリーズ最終回「日本編」です。讃美歌集の歴史や讃美歌作家について、分かりやすく、いろいろなエピソードを織り交ぜてお話しくделаいます。どうぞお誘いあわせの上ご参加ください。

お問い合わせ先：平田真理 hge10301@hcc6.bai.ne.jp

<第 65 回例会>

日時：2019年3月26日（火）午前10時半～12時半

場所：小礼拝室および会堂（演奏）

講師：大野明子先生（日本キリスト改革派奈良伝道所オルガニスト、大阪キリスト教短期大学講師・オルガニスト、関西聖書神学校講師）

内容：日本の讃美歌 ～その歴史と特徴～

演奏：（主題に合わせて、あるいは演奏会にむけて、自由に） 現在のお申し出

J.S.Bach: An Wasserflüssen Babylon BWV653 （大野さん）

参加費：500円

以上